

「第10回 シンポジウム 関西のインフラ強化を進めるために —世界のリーディングエリアとするために—」

開催報告

(一社)近畿建設協会

関西を日本のリーディングエリアとしていくために、必要なインフラ整備や仕組み等について、産官学の多くの有識者で方向性を議論し、実現に向けた構想などをとりまとめて広く広報していくため、平成29年4月に「関西のインフラ強化を進める会」を発足させました。この度、第10回シンポジウムを10月28日に建設技術展会場において開催しましたので、その報告をします。

- ①実施日時：2021年10月28日（木）13:25～15:25
- ②会場：インテックス大阪 4号館
- ③出席者：195名



石田氏



小林氏



東川氏



中貝氏



澤柳氏

プログラム

13:25～ 14:05	基調講演 石田 東生 氏 (一般財団法人 日本みち研究所 理事長) 「グリーン成長と社会資本政策」
14:10～ 15:20	パネルディスカッション 「地方創生から考える関西再生」 コーディネーター 小林 潔司 氏 (京都大学経営管理大学院 特任教授) パネリスト 東川 直正 氏 (国土交通省 近畿地方整備局長) 中貝 宗治 氏 (一般社団法人 豊岡アートアクション 理事長 / 前兵庫県豊岡市長) 澤柳 正子 氏 ((株)リクルート じゃらんリサーチセンター 総合プロデューサー)
15:20～ 15:25	閉会挨拶 谷本 光司 (一般社団法人 近畿建設協会 理事長)



28日午後は関西のインフラ強化を進める会（委員長・小林潔司 京都大学経営管理大学院特任教授）が第10回シンポジウムを開催。日本みち研究所の石田東生理事長（筑波大学名誉教授）が「グリーン成長と社会資本政策」と題して基調講演を行ったほか、パネルディスカッションでは小林委員長のコーディネーターで近畿整備局長の東川直正氏、豊岡アートアクション理事長・前兵庫県豊岡市長の中貝宗治氏、リクルートじゃらんリサーチセンター総合プロデューサーの澤柳正子氏が「地方創生から考える関西再生」をテーマに意見を交わした。

2021年11月4日(木) 日刊建設工業新聞

第14回委員会

日時：2021年12月8日（水）17:00～
会場：キャッスルホテル7階